

♪ 歌声提取器使用方法 ♪

Ver.3.0

歌声りっぷは、オリジナル(歌+演奏)の曲からカラオケ(演奏)を引き算することで、ボーカルだけを取り出そうとするプログラムです。

まずは、オリジナルとカラオケの **WAVE ファイル** を用意してください。WAVE 以外(MP3 等)のファイルは扱えませんのでご注意ください。

①オリジナル(歌入り)のWAVEファイルをここにドラッグ&ドロップ。

📁 クリックでもファイルを選べます。

②カラオケファイルが自動セットされる。
間違っていたら正しいものをドロップしてください。

③作成されるボーカルファイル名が自動セットされる。
別の名前がよければ修正してください。

④作成開始ボタンをクリック。
完成までしばらく待ちます。

⑤完成したらスピーカーボタンで試聴する。



もっと細かい調整がしたい...次のページへ。



設定画面について

設定... をクリックすると、設定画面が表示されます。

イントロ解析

オリジナルとカラオケの曲の開始位置を検出して補正します。

- 自動** 自動で方法を決定する。
- ノーマル** 通常の曲に対応。
- 詳細** 冒頭からボーカルで始まる曲などにも対応。
- なし** 補正しない。

抽出方法

ボーカルを抽出する方法を選択します。

- 周波数合成** 周波数を解析して抽出する。音質が変化する場合がある。
- 波形合成** 波形の減算による抽出。ノイズが残りやすいが、曲によっては良好な結果になる。

音質調整

周波数合成の場合に調整できます。

- 音質優先** なるべく元の音質を保つ。演奏が残る場合がある。
- 抽出優先** 演奏の消去を優先する。音質が変化しやすい。
- 抽出レベル** 抽出の強度を調整する。



時間ずれ補正

オリジナルとカラオケの時間的なずれを補正します。

- 自動** 自動で補正範囲を決定する。
- 手動** 手動で補正範囲を指定する。大きい値ほど大きなずれを補正できる。完全にずれがなければ0も指定可能。

カラオケ レベル調整

波形合成の場合に、オリジナルに対するカラオケのレベル(音量)を調整します。

- 自動(平均)** 曲全体の平均からレベルを決定する。
- 自動(適応)** 処理ブロックごとにレベルを調整する。
- 手動** 手動でレベルを決定する。1.0 を中心に値が大きいほどレベルも大きくなる。
- なし** レベルの調整をしない。

リセット

各設定値を初期状態に戻します。ただし補助機能の設定は変更しません。

処理モード

時間ずれ補正するときの処理方法。ノーマルでうまくいかない場合に変更してください。

ノーマル そのまま処理する。

左右差分 ステレオの左右の差を取って処理する。

モノラル化 ステレオをモノラルに合成して処理する。出力結果はモノラルになる。

フィルター処理

出力結果にフィルター処理をおこないます。

中央定位抽出 ステレオの中央付近の音を抽出する。スライダで強度を調整可能。

高音カット 指定した周波数より高い音をカット。

低音カット 指定した周波数より低い音をカット。



カラオケ位相

オリジナルに対して逆位相になっているカラオケが稀にあるため、処理方法を指定します。

自動 自動で位相を判断する。

正相 カラオケを正相として処理する。

逆相 カラオケを逆相として処理する。

オーバーサンプリング

波形合成のときにデータを補間して処理します。高域のノイズが若干低減する場合があります。倍率を高くするほど滑らかな補間をおこないますが、処理時間も長くなります。

処理ブロックサイズ

処理をおこなう単位を指定します。このブロック単位ごとに時間ずれ補正やレベル調整をおこなっていきます。通常は変更する必要はありません。

ファイル名設定機能

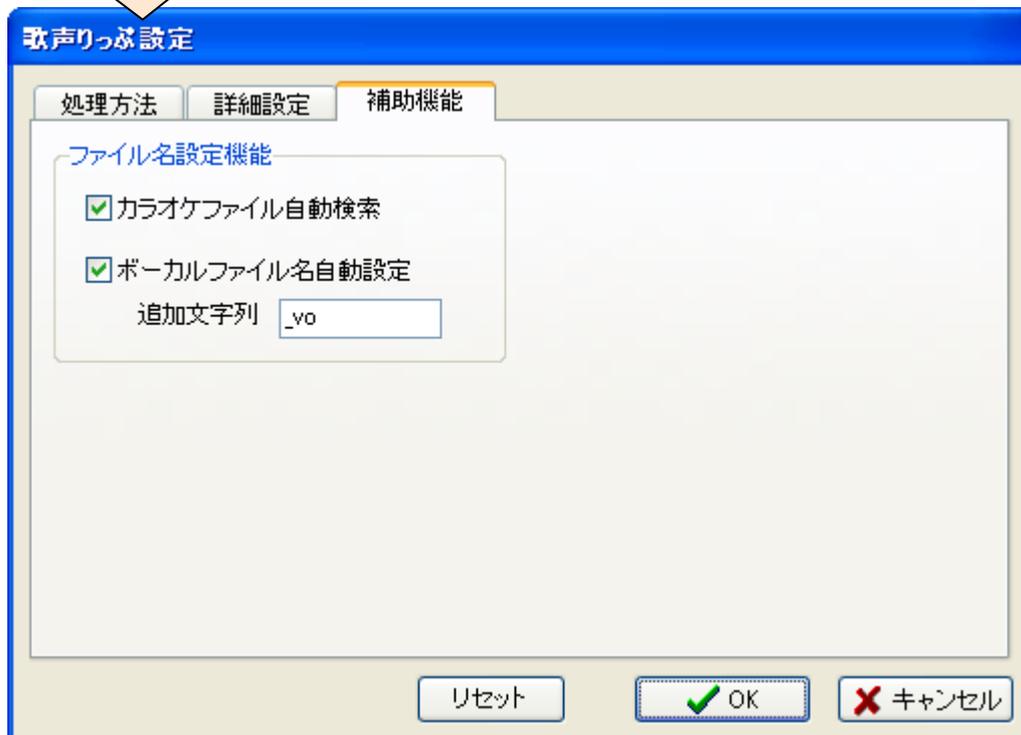
カラオケファイル自動検索

自動でカラオケファイルを検索して設定します。オリジナルと同じフォルダ内で、似た名前のファイルから設定しますので、必ずしも正しいものが選択されるわけではありません。

ボーカルファイル名自動設定

ボーカルファイル名を自動で決定します。オリジナルファイル名に追加文字列を付けた名前になります。

ファイル名で使えない文字「 ¥ / : * ? " < > | 」は追加文字列に設定できません。



こんなときは・・・

・演奏がうまく消えない

原因を判断するために波形合成で試してください。それで音がずれて二重に聞こえるようであれば、下記の「音が二重に聞こえる」の項目を参照してください。音のずれがない場合は、その曲はきれいに演奏を消すのは難しいと思われます。周波数合成の抽出優先で抽出レベルを強くする、中央定位抽出をかける、などを試してください。

・音が二重に聞こえる

時間ずれ補正に失敗しています。時間ずれ補正を手動にして補正範囲を大きくしてみてください。他にも処理モードをノーマル以外に変更、カラオケ位相を逆相に変更、などを試してみてください。

曲の冒頭からずれている場合は、イントロ解析を変更する、処理ブロックサイズを大きくする、などを試してみてください。

・特定の楽器の音が残る

オリジナルまたはカラオケだけにその楽器の音が入っている、またはパン(左右の位置)や位相が異なることが考えられます。原理的に消すのは困難ですが、周波数合成で抽出優先にする、処理モードでモノラル化にする、中央定位抽出をかける、などを試してみてください。

・自分で曲の開始をそろえた WAVE ファイルを処理したい

イントロ解析をなしに指定してください。

・中央定位抽出だけ実行したい

オリジナルファイルとカラオケファイルの入力に同じファイルを指定してください。フィルター処理(中央定位抽出、高音カット、低音カット)の効果をかけた出力が得られます。

・自動解析が遅い

パラメータ調整の手間を軽減するために採用した機能ですのでご容赦ください。自動解析を省くには、すべての自動パラメータを手動にしてください。

自動解析が完了した曲は、続けてパラメータを変更して再実行しても自動解析はおこなわれません。(ただし、処理モードか処理ブロックサイズを変更した場合は自動解析をやり直します)

・「歌声りっぷ」はフリーソフトウェアです。転載・配付は自由です。商利用についてはご連絡ください。

・作成した WAVE ファイルは CD 製作者の著作物です。個人的な範囲での利用に限ってください。

・本プログラムを使用した上で生じたいかなる損害についても、作者は一切の責任を負いません。

●不具合情報・要望などがありましたら、メールをお願いします。

TODAKEN メール: utagoerip@gmail.com

tdkn@csc.jp